



FUKUSHIMA 会 報

CHUOLC

- 会長テーマ／共に生きよう 地域社会と多様性
- クラブスローガン／走り続けよう！ウィ・サーブ



クラブ・キー引継ぎ

目 次

新会長あいさつ…………… 2	第1370回例会…………… 3
小野執行部「お別れ例会」華やかに終了………… 2	ヘッドネーション…………… 4
第56回「お母さんありがとう 作文コンクール」共催金贈呈………… 2	332複合地区第69回年次大会 …… 4
第1369回例会…………… 3	第4回クラブゴルフコンペ…………… 4

新 会 長 あ い さ つ



会 長
L 佐藤久芳

■会長テーマ「共に生きよう 地域社会と多様性」

地域社会って言葉入れておけば、富士山行かずに済むんじゃないか？との安易な考えが、多くの方の支持を得て、332-D地区アクティビティスローガンが「寄り添おう 地域社会と多様性」になりました。地域の社会福祉協議会との災害協定については、市内11クラブで足並みをそろえたいと思います。そして「多様性との共生」は東京五輪のテーマでしたが、多様性の意味は男女参画から災害との共生にまで広がり、被災地である浜通りへの慰霊の旅で、防災から減災への意識を一新させたいと考えます。

■クラブ・スローガン「走り続けよう！ウィ・サーブ」

持続可能な社会？いや持続可能なクラブ運営を目指します。それには豊かな人間関係が必要です。クラブ合併の協議は、合同例会の復活や3クラブ合同アクティビティの実現などの成果をあげました。しかし突然のクラブ解散の危機で、必要なのは合併の協議よりも、腹を割って相談できる人間関係のような気がします。ライオンズクラブは組織であって組織でない。スポンサーを通じての親子、そして孫のような人間関係の集合体です。会社の合併や吸収のようなわけには参りません。会長として会員同士の信頼ある人間関係の構築と会員増強に努めてまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

＊ 小野執行部「お別れ例会」華やかに終了 ＊

6月15日(木)、クーラクーリアンテサンパレスで行われた第1370回例会は、小野執行部最後の晴れ舞台「お別れ例会」となりました。

小野会長は「本当に長い1年でした。期待に応えられずすみませんでした。数多くの皆さんに大変お世話になりました」とあいさつ。「前日行われたクラブコンペで、佐藤会長エレクトとのゴルフ対決に勝ち越すことができました」とも付け加えていました。

小野会長から各種アワードが贈られた後、佐藤会長

エレクトへ「クラブ・キーの引継ぎ」が行われました。

引き続き、お別れパーティーが行われ、書道家・真清（ますみ）さんによる書道パフォーマンスが繰り広げられました。穏やかな音楽に合わせて、太い筆で力強く文字を書く姿に参加者は見入っていました。また、スマホで写真や動画を熱心に撮影していました。

今期執行部の皆さんによるライオンズ・ローアが行われ、締めくくりの例会が終わりました。小野執行部の皆様、各委員会の皆様、1年間お疲れ様でした。（L添田）



クラブ賞
青少年育成賞 銅賞



お別れ例会終了後の記念撮影



各種アワードの贈呈



書道パフォーマンス 真清さん



退会する渡邊大しと岩城恭子しへ花束贈呈



小野執行部によるライオンズ・ローア

第56回「お母さんありがとう 作文コンクール」共催金贈呈

第1369回例会は6月1日(木)、福島市のクーラーリアンテサンパレスで行われ、席上「第56回お母さんありがとう作文コンクール」の共催金を福島民友新聞社へ贈りました。

贈呈式では、会長小野国信Lから、福島民友新聞社添田喜史営業局次長へ共催金を手渡しました。

小野会長は「今年は表彰式が通常通り開催される予定。たくさんの応募をおまちしています」とあいさつ。添田様からは「歴史と伝統あるコンクール、昨年以上に多くの方へ参加いただけるよう担当者をはじめ社内で周知活動してまいります」と謝辞を述べられました。(L齋藤和)



添田喜史営業局次長(右)
目録を受け取る

ヘアドネーション



佐藤くるみさん



三浦莉奈さん

5月4日(木)ヘアサロンさんかくにて、飯坂小の佐藤くるみさんから42cm、5月16日(火)ヘア&ビューティー美容室nonにて、御山小の三浦莉奈さんから40cmのヘアドネーションを頂いて参りました。

佐藤くるみさんは、テレビ放送でヘアドネーションの存在を知ったそうです。佐藤さんの祖母が元中央LC会員の近野幸憲さんと同級生であった事から、近野さんが本田Lへ問い合わせをして今回の運びとなりました。三浦莉奈さんは新聞記事にてヘアドネーションの存在を知り、事務局へ問い合わせをして実現したそうです。

メディアを通じてヘアドネーションを発信し続ける活動は、女性並びに若年層に対して奉仕の輪を広げる一つのきっかけとして必要不可欠であるという事を、強く感じました。1年間にわたり、ご尽力いただいた皆様に深く感謝申し上げます！来期も引き続きご協力宜しくお願い致します。(L小野)

332複合地区第69回年次大会

6月4日(日)、332複合地区第69回年次大会が青森県八戸市公会堂において3年振りに開催されました。

来賓のほか東北6県より約600名のライオンが集結、マスクを外されている方が多く見られ、一気に活動が戻りつつあることを実感しながら、久しぶりに複合地区大会の賑わいを感じてまいりました。

当クラブからは8名が参加し代議員会へ出席、380

名の登録により代議員会は成立し、田名部智之議長(八戸LC)審議のもと、各議案は原案どおり承認されました。

我々一向8名は、前日に八戸市中心部より車で20分ほどのウミネコの繁殖地「燕島」や「種差海岸」など、八戸の魅力に触れながら、海の幸をお腹いっぱいになるまで満喫してまいりました。(L齋藤和)



大会会場八戸市公会堂前にて

第4回クラブゴルフコンペ

第4回クラブゴルフコンペは6月14日(水)、福島市の福島ゴルフ倶楽部・民報コースで、14人の会員が参加しました。

あいにくの天候の中、それぞれが日頃の練習の成果を発揮し、とりわけ午前中は時より雨が強くなったりと、スマートフォンの天気予報・雨雲レーダーを気にしながらプレーを続けました。フェアウエーもラフもバンカーもグリーンも気の休まぬコースでしたが、午後からは雨も止み、天気を言い訳にできないラウンドとなりました。

ザ・ホテル大亀で表彰式が行われ、疲れを癒やしながら、美味しい食べ物、飲み物を楽しみながらプレーを振り返りました。コンペ結果は、以下のとおり。

優勝 王 会玲L・準優勝 阿部節男L・3位 小野国信L
4位 加藤裕二L・5位 齋藤勝夫L・・・(L添田)



カッパを着て記念撮影

令和5年7月6日発行

第595号

ライオンズクラブ国際協会
332-D地区 第2R 第1Z

発行 福島中央ライオンズクラブ
発行人 会長 L佐藤 久芳
担当理事 L齋藤 和則
PR情報委員会 委員長 L添田 喜史
副委員長 L遠藤 彰
委員 L安藤那美子・L北村 拓也
L高野 愛・L根本 和則

福島市早稲町6-18 高德第6ビル 1F
TEL (024) 529-7217 FAX (024) 529-7218
E-mail : fchuolc@lapis.plala.or.jp

印刷 南広栄堂印刷所